佐賀県立 令和４年度 ２学期号
ろう学校だより
健やか 和やか 伸びやか
2022年12月発行
佐賀県立ろう学校
教務部・支援部

☆☆これまでに行われた２学期の主な行事等を紹介します☆☆

幼稚部 秋の遠足（神野公園こども遊園地）

１１月２日（水）、親子で遊園地に行きました。秋とは思えないほどのぽかぽか陽気の中、ご家族や友達とたくさん遊びました。今年は買い物体験も兼ねて、園内の売店で食べたい物を親子で注文し、支払いにも挑戦しました。少し緊張しながらも、お金を店員さんに渡すことができました。快晴の空の下、親子で時間いっぱい楽しく過ごすことができました。また、行きたいです(^_-)

小学部 秋の遠足（東よか干潟ビジターセンター『ひがさす』）

１０月５日（水）、秋の遠足に行きました。展示室入り口には、大きなシオマネキのオブジェがあり、その迫力に子ども達は驚いていました。館内見学では、手話ボランティアの方や職員さんが丁寧に手話で説明してくださいました。建物に上ると、佐賀平野や有明海が 360 度一望でき、双眼鏡を覗くと遠くに渡り鳥やムツゴロウが跳ねる様子が見られました。干潟に下りると、まだ赤く染まっていないシチメンソウやシオマネキやハゼなどの生き物を見ることができました。見学の後は、「潟の泥で絵を描こう」と「プラごみアート」の体験活動にチャレンジし、公園では長い滑り台やアスレチック遊具で楽しく遊びました。

高等部 校外学習

「佐賀のことを学ぶ時間」の一環で、久しぶりに有観客で開催されたバルーンフェスタに行きました。福岡県や唐津などの遠方より通っている生徒にとっては、はじめて経験するバルーンフェスタになったようです。バルーンフェスタは、ろう学校近隣の嘉瀬川河川敷で開催される佐賀市を代表するイベントです。当日は晴天で、変形バルーンがたくさん係留されていました。ろう学校を出発し、徒歩で３０分程かけて会場に到着すると、平日にも関わらず大勢の観客で賑わっていました。佐賀の物産品や出店などを見て回り、手話通訳ボランティアのブースにも立ち寄りました。手話通訳者や卒業生と交流し、聴覚障害者の人でもイベントを楽しめるよう、頑張ってくださっているボランティアの存在を知ることができました。また、物産館では、産業工芸科の製作の参考となる商品も見ることができました。

中学部　修学旅行　～ 南九州方面 ～

11 月 10 日（木）から 11 月 12 日（土）の 3 日間、鹿児島県と熊本県へ修学旅行に行きました。1 日目は、「球泉洞」「維新ふるさと館」「かごしまメルヘン館」での見学や体験を楽しみ、特に 3 億年の歴史を秘めた球泉洞の内臓に、「すごい」と声が出るほど驚いていました。2 日目は、「桜島」「かごしま水族館」へ行きました。フェリーの上から見える桜島などの景色は絶景、みんなわくわくしていました。また、水族館では、ジンベイザメなどの珍しい魚や生き物がたくさんいて、時間が足りないほど見入っていました。
3 日目は、「熊本城」「阿蘇ファームランド」へ行きました。熊本城は震災後の復興も進み、お城の中をじっくりと見学することができました。阿蘇ファームランドでは、昼食のバイキングを楽しんだ後、元気の森で思いっきり体を動かしました。自然に触れ、歴史や文化を学び、仲間と協力する大切さを感じた修学旅行となり、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

寄宿舎　余暇活動

9 月 1 日、生徒達が楽しみにしていた校外活動を計画していましたが、新型コロナウイルス感染予防のために校内でのレクリエーションに変更しました。
生徒達から希望が出ていたバレーボールやボッチャを行いました。チーム対抗での白熱した試合が見られ、賑やかで楽しい時間になりました。

「準備運動は大事だね」

「サービスエースなるか！」

「ねらいを定めて…」

巡回相談は随時受け付けています

＜障害のある子どもの学校生活支援事業＞

～ 支援会議への出席や地域の学校への支援など‥発達障害に関してもご相談ください ～

幼稚園・こども園・保育園や小・中・高等学校等に職員を派遣し、子どもの実態把握や支援方法の改善についてお手伝いをしています。聴覚障害はもちろん、発達障害に関しての相談にも対応しています。
幼児児童生徒の授業の参観と支援方法の助言、研修会の講師等のニーズに応えています。電話・FAX・メール等で「支援部」までお気軽にご相談ください。　**TEL:0952(30)5368　FAX:0952(34)1043　MAIL: rougakkou@education.saga.jp**